

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検・評価報告書
(平成30年度実績)

匝瑳市教育委員会

匝瑳市教育大綱

この大綱は、「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」を目指し実現するため策定した匝瑳市総合計画後期基本計画の基本目標「個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる」を推進するものです。

【学校教育の充実】

- ・ 変化の激しいこれからの社会を生き、進んで貢献できるようにするために、学校・家庭・地域が連携しながら、豊かな心、確かな学力、健やかな体の調和のとれた育成を図ります。
- ・ 匝瑳で暮らし、育つことが「ふるさと匝瑳」への愛着につながるよう、匝瑳の自然、歴史や文化などの学びを通して地域への理解を深めるとともに、郷土を誇りに思い、大切に作る気持ちをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 「食」を支える「農業」への理解等、児童生徒が「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう食育の推進を図ります。

【生涯学習・生涯スポーツの推進】

- ・ 市民のニーズをもとに、生涯を通じて、心身ともに健康で充実した心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その成果を適切に活かすことのできる環境を整備します。
- ・ リーダーや組織・団体の育成などに努め、市民が主体的に活動する生涯学習・生涯スポーツ社会の構築を促進します。

【地域文化の振興】

- ・ 地域に根ざした市民文化が生き生きと花開き、誰もが文化・芸術を身近で味わい、豊かでうまいのある暮らしを実感するため、各種団体による自主的な芸術文化活動への支援や、優れた芸術文化及び本市の文化財に接する機会の提供を図ります。
- ・ 地域の歴史と風土に根ざした文化資源を地域文化の振興に活用しつつ後世に伝えていくため、各種団体と連携しながら有形・無形の貴重な歴史文化遺産の保護に努めます。

大綱の期間

平成28年4月1日から平成32年3月31日まで

平成28年2月4日

匝瑳市長 太田安規

教育に関する事務の点検及び評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第26条)の規定により、教育委員会は、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

匝瑳市教育委員会では、平成30年度における事務の管理及び執行の状況について、学識経験者から意見をいただきながら、点検及び評価を実施し、その結果をまとめました。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

点検及び評価有識者会議委員名簿

石 井 秀 光
寺 嶋 清 一
有 田 光
柴 田 敦

目 次

教育委員会関係

- 1 教育委員会会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 学校訪問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 匝瑳市総合教育会議・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

事務局関係

- 1 就学指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 児童・生徒健康診査・食生活指導事業・・・・・・・・ 3
- 3 外国青年招致事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 4 サタデースクール事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 5 スクールカウンセラー設置事業・・・・・・・・ 3
- 6 心の教室相談員活用事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 7 子どもサポート事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 8 いじめ・不登校の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 9 補助教員配置事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 10 外国語活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 11 放課後児童クラブ育成事業・・・・・・・・・・・・ 4
- 12 放課後子ども教室推進事業・・・・・・・・・・・・ 4
- 13 育英資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

学校管理関係

- 1 小・中学校施設維持管理業務・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 小・中学校施設整備事業・・・・・・・・・・・・ 5
- 3 小学校ブロック塀改修事業・・・・・・・・・・・・ 5
- 4 小・中学校空調設備整備事業・・・・・・・・・・・・ 5
- 5 スクールバス運行事業・・・・・・・・・・・・ 5
- 6 遠距離通学費補助事業・・・・・・・・・・・・ 6

学校教育振興関係

- 1 就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2 就学奨励・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 3 児童・生徒教育活動・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 4 教育用パソコン活用事業・・・・・・・・・・・・ 7
- 5 校務支援システム活用事業・・・・・・・・・・・・ 7
- 6 特色ある学校づくり推進事業補助金・・・・・・・・ 7

学校建設関係

- 1 小・中学校トイレ大規模改造事業・・・・・・・・ 7
- 2 旧匝瑳小学校プール解体撤去事業・・・・・・・・ 7

幼稚園関係

- 1 幼稚園管理業務・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 2 私立幼稚園就園奨励費補助事業・・・・・・・・ 8
- 3 特色ある教育の推進・・・・・・・・・・・・ 8

給食関係

- 1 学校給食の実施状況・・・・・・・・・・・・ 9
- 2 学校訪問の状況・・・・・・・・・・・・ 9
- 3 施設維持管理業務・・・・・・・・・・・・ 10
- 4 学校給食センター調理業務委託・・・・・・・・ 10

目 次

社会教育関係

- 1 社会教育団体育成事業……………11
- 2 ふるさと自然散策道管理事業……………11
- 3 フロンティア学寮事業……………11
- 4 成人式の開催……………11
- 5 文化財保護活用事業……………12
- 6 青少年体験活動推進事業……………12
- 7 青少年健康推進事業……………13
- 8 家庭教育力活性化支援事業……………13
- 9 埋蔵文化財調査事業……………13
- 10 生涯学習講座開催事業……………13

社会教育施設関係

- 1 生涯学習センター管理業務……………14
- 2 福祉センター管理業務……………14

保健体育関係

- 1 スポーツ健康推進事業……………15
- 2 体育関係団体運営補助事業……………15

保健体育施設関係

- 1 市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務……………16
- 2 都市公園球場貸出業務……………16
- 3 八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務……………17
- 4 ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務……………17
- 5 パークゴルフ場整備事業……………17

図書館関係

- 1 入館者数と利用状況……………18
- 2 読書普及促進事業……………18

公民館関係

- 1 公民館利用状況……………20
- 2 市民ギャラリーの活用促進……………20
- 3 高齢者教室（寿大学）開催事業……………20
- 4 公民館講座開催事業……………21
- 5 公民館まつり開催事業……………21
- 6 空調設備改修工事……………21

教育委員会関係

1 教育委員会会議

(1) 会議の開催

定期的に教育委員会会議を開催し、教育委員会の事務事業や教育情勢の把握に努めるとともに、様々な教育課題について審議するなど、教育行政の推進・充実を図った。

	定例会	臨時会	書面決議	合計
回数	12	1	0	13

(2) 審議内容等

	開催日	議案番号	議案名
4月臨時会	4月2日	第1号	匝瑳市教育委員会委員の議席の指定について
		第2号	匝瑳市通級指導実施要項の一部改正について
		第3号	匝瑳市サタデースクール実施規則の一部改正について
4月定例会	4月25日	第1号	匝瑳市育英資金の貸付け解除について
		第2号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の委嘱について
		第3号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の任命について
		第4号	匝瑳市教育支援委員会委員の委嘱について
		第5号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
		第6号	匝瑳市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について
		第7号	匝瑳市教育委員会顕彰規程に基づく顕彰者の決定について
		第8号	匝瑳市公民館運営審議会委員の委嘱について
		第9号	匝瑳市図書館協議会委員の委嘱について
		第10号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		第11号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の任命について
		第12号	平成30年度匝瑳市教育委員会基本方針について
5月定例会	5月28日	第1号	海匝採択地区協議会委員の選任について
		第2号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
		第3号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
6月定例会	6月20日	第1号	匝瑳市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
7月定例会	7月23日	第1号	平成31年度使用義務教育諸学校の教科用図書の採択について
		第2号	匝瑳市立学校職員服務規程の一部改正について
		第3号	匝瑳市立小学校及び中学校管理規則の一部改正について

		第4号	匝瑳市体育施設運営委員会委員の委嘱について
		第5号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
8月定例会	8月23日	—	なし
9月定例会	9月20日	第1号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
10月定例会	10月24日	—	なし
11月定例会	11月26日	—	なし
12月定例会	12月20日	第1号	平成31年度学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
		第2号	匝瑳市全国大会等出場助成金交付基準の一部改正について
		第3号	匝瑳市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部改正について
		第4号	匝瑳市学校給食センター調理業務委託業者選定委員会規則の制定について
1月定例会	1月21日	第1号	匝瑳市教育委員会顕彰規程に基づく表彰者の決定について
		第2号	匝瑳市学校給食センター調理業務委託業者選定委員会委員の委嘱について
		第3号	匝瑳市学校給食センター調理業務委託業者選定委員会委員の任命について
2月定例会	2月22日	第1号	匝瑳市立小学校及び中学校管理規則及び匝瑳市立幼稚園管理規則の一部改正について
		第2号	匝瑳市スクールソーシャルワーカー規則の制定について
		第3号	匝瑳市立中学校「9か年精勤賞」受賞者の決定について
3月定例会	3月22日	第1号	匝瑳市家庭教育指導員の委嘱について
		第2号	匝瑳市社会教育指導員の委嘱について
		第3号	匝瑳市スポーツ推進委員の委嘱について

2 学校訪問

教育委員と事務局が全学級の授業を参観し、各校の現状を把握するとともに課題解決等のため校長等との情報交換を行い、教育活動を支援した。

月 日	場 所	月 日	場 所
5月28日	八日市場第二中学校	6月20日	共興小学校
9月20日	栄小学校	10月24日	のさか幼稚園
11月26日	須賀小学校		

3 匝瑳市総合教育会議

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市長と教育委員会が連携を図り、教育の課題やあるべき姿を共有し、教育行政のさらなる充実・発展に努めた。

開催日	議 題
11月5日	教職員の働き方改革の推進について

事務局関係

1 就学指導

心身に障害のある児童・生徒に対し、適正な就学指導を行った。また、匝瑳市教育委員会の諮問により匝瑳市教育支援委員会を開催し、適正な就学及びこれに係る必要な事項について調査、審議を行った。

2 児童・生徒健康診査・食生活指導事業

児童・生徒の健やかな成長を図るため、小学校4年生及び中学校1年生を対象に、生活習慣病予防検診を実施した。また、診断結果に異常のある子どもと保護者に対しては、カウンセリング及び食生活指導を実施し、今後も継続して経過観察を行う。

3 外国青年招致事業

進展する国際化に対応するため、市内3中学校に外国語指導助手を1名ずつ配置し、英語教育の充実を図った。また、小学校低学年の英語活動にも派遣し、国際理解や国際交流を深める活動に取り組んだ。

4 サタデースクール事業

教育課程時間外の土曜日に希望する児童を対象に、市内3会場において国語、算数等の学習支援を行い、土曜日の有効利用と基礎学力の定着、また学習意欲の向上に効果があった。

会場	参加者数
八日市場公民館	61人
市民ふれあいセンター	18人
生涯学習センター	28人
計	107人 (前年度比△33人)

5 スクールカウンセラー設置事業

児童・生徒、保護者や教員に対し助言や援助を行うため、スクールカウンセラーを延べ6人配置し様々な悩みの解消や適応上の問題解決に努めた。

配置校等	八日市場小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 教育委員会
------	---

6 心の教室相談員活用事業

各中学校に非常勤講師を配置し、教育相談の他、いわゆる保健室登校や会議室登校の生徒の指導に当たり、心の健康保持に努めた。

7 子どもサポート事業

不登校児童・生徒へ支援を行う適応支援教室を運営することで、欠席児童・生徒の居場所を確保するとともに、不登校の解消や児童・生徒、保護者の心理的負担の軽減に努めた。

8 いじめ・不登校の状況

(1) いじめについて

早期発見・早期対応に努め、関係機関との連携を図りつつ、問題を抱える児童・生徒一人ひとりに応じた指導・支援を行い、問題解決に努めた。

平成30年度いじめ認知件数	小学校	91件	(前年度比+23件)
	中学校	11件	(前年度比△15件)

(2) 不登校について

専門の相談員による相談窓口を設置するとともに、学校と連携し、保護者へアドバイスを行うなど、不登校児童・生徒数の減少に努めた。

不登校の中学3年生(7人)については全員、進路先が決まり、次のステップに進むことができた。

不登校児童・生徒数：小学生12人(前年度比+4人) 中学生12人(前年度比△5人)

<参考>

不登校は、年度間に連続又は断続して30日以上欠席者の中で、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」をいう。(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

9 補助教員配置事業

学習支援補助教員

特別な支援を要する児童・生徒のいる学校へ非常勤講師を配置することにより、対象となる児童・生徒への学習支援の充実を図った。

配置校	平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校・豊栄小学校 須賀小学校・共興小学校・豊和小学校・栄小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 八日市場幼稚園・のさか幼稚園
-----	--

10 外国語活動推進事業

小学校3～6年生の外国語活動の指導補助として市内全ての小学校に地域の英語に堪能な人材を特別非常勤講師として派遣することにより、児童が英語に慣れ親しみ、コミュニケーションへの意欲が高まった。

11 放課後児童クラブ育成事業

保護者の就労等により、放課後・土曜日・長期休業中に家庭において適切な保護を受けられない児童を対象として児童クラブを開設し、児童の生活の場を確保し、健全育成に効果があった。

(平成30年5月現在)

児童クラブ名	在籍者数	児童クラブ名	在籍者数
平和児童クラブ	83人	椿海第一児童クラブ	36人
八日市場児童クラブ	90人	椿海第二児童クラブ	35人
豊栄第一児童クラブ	42人	野田児童クラブ	67人
豊栄第二児童クラブ	38人	栄第一児童クラブ	44人
須賀児童クラブ	76人	栄第二児童クラブ	32人
共興児童クラブ	41人	計	584人(前年度比+33人)

12 放課後子ども教室推進事業

小学校施設を使用し、児童に安全かつ安心な活動場所を提供することで、様々な学びや体験活動を通して生きる力の育成を図った。

(平成30年5月現在)

教室名	在籍者数	教室名	在籍者数
豊和子ども教室	47人	吉田子ども教室	45人
八日市場子ども教室	42人	計	134人(前年度比+2人)

13 育英資金貸付事業

優秀な人材を育成することを目的に、経済的な理由により修学が困難な生徒・学生に対し、学資金の貸し付けを行った。

区 分		貸付金額	人 数
高等学校		月額 2万円以内	1人
高等専門学校	第1～第3学年	月額 2万円以内	0人
	第4・5学年	月額 3万円以内	0人
専修学校	高等課程	月額 2万円以内	0人
	専門課程	月額 3万円以内	1人
大学及び大学院		月額 3万円以内	27人
		計	29人

教育委員会の評価

各事業ともに円滑な運営ができた。サタデースクール事業では、本年度より公共施設3会場で実施することにより、児童及び保護者から利用のしやすさや安全面等について好評を得ている。

また、いじめについては、いじめ防止基本方針の判断基準の改正により認知件数の変動があった。今後も、早期対応によりいじめ防止、解消に努めていく。

学 校 管 理 関 係

1 小・中学校施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 小・中学校施設整備事業

須賀小学校・栄小学校受水槽設備改修工事、栄小学校外壁改修工事、中学校3校消防設備改修工事等、学校施設の整備を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。

3 小学校ブロック塀改修事業

児童の安全を確保するため、危険と判断したプール等のブロック塀を撤去し、フェンスを設置するための実施設計を行った。

対象校

平和小学校・須賀小学校・吉田小学校
豊和小学校・栄小学校・野田小学校

4 小・中学校空調設備整備事業

猛暑に起因する健康被害の発生状況等を踏まえ、全小・中学校の普通教室に空調設備を設置するための実施設計を行った。

5 スクールバス運行事業

小学校の統合に伴いスクールバスを運行することにより、米倉・飯高・匝瑳地区の児童の八日市場小学校への通学手段を確保した他、登下校時の安全確保に努めた。

6 遠距離通学費補助事業

中学校までの通学距離が片道4km以上となる自転車通学の1年生を対象に、自転車購入時に1人につき10,000円の補助を行い、各家庭の経済的負担の軽減に努めた。

該当生徒数 59人
(前年度比△12人)

中学校名	該当生徒数
八日市場第一中学校	22人
八日市場第二中学校	28人
野栄中学校	9人

教育委員会の評価	適切な教育環境を確保するため、国の方針に合わせ、ブロック塀改修及び空調設備設置のための実施設計を行い、令和元年度中に工事が完了する計画である。 今後も、安全・安心な教育環境の維持管理に努めるとともに、計画的に修繕を進める必要がある。
----------	---

学校教育振興関係

1 就学援助

経済的に就学困難な児童・生徒に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。保護者の経済的負担の軽減と児童・生徒の円滑な就学に効果があった。

	小学生	中学生
(1) 学用品費等	163人 (前年度比+14人)	81人 (前年度比+19人)
(2) 医療費	16人 (前年度比+2人)	4人 (前年度比+3人)
(3) 給食費	137人 (前年度比+14人)	76人 (前年度比+16人)

2 就学奨励

特別支援学級在籍児童・生徒の保護者等に対し、経済的負担を軽減するため、就学奨励費を支給した。充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。

対象者数	小学生	中学生
	97人 (前年度比△9人)	38人 (前年度比+4人)
計 135人 (前年度比△5人)		

3 児童・生徒教育活動

(1) 体力の向上、文化的資質向上のための各種行事

各種行事を開催することにより、日常の成果を発表する機会を設け、児童・生徒の心身の健康と学習に対する意欲向上を図った。

開催日	行事名	場 所	参加校
5月17日	匝瑳市小学校体育大会	東総運動場	小10校
11月13日	匝瑳市小中学校音楽発表会	八日市場ドーム	小・中13校
11月18日・19日	匝瑳市小中学校作品展覧会	のさかアリーナ	小・中13校

(2) 学習成果の発表の機会

読書感想文コンクールに参加することで、日ごろの成果を発表する機会となり、国語学習に対して意欲を高めることができた。

また、小学校2年生の児童が、青少年読書感想文全国コンクールで優良作品に選ばれるなど、成果があった。

(3) キャリア教育の推進

小学校では職業に関する学習を行い、中学校では2年生を対象に社会体験学習を実施した。
また、事前の学習、職場体験、事後学習を通じて好ましい勤労観が醸成され、就業意欲の向上につながった。

(4) 地域教材の作成と活用

社会科副読本編集委員会で作成した副読本やワークテストを、小学校3年生・4年生の地域の学習に活用することで、児童の郷土への興味関心が高まり、郷土愛の育成につながった。

4 教育用パソコン活用事業

小学校3校に教育用パソコンの無線LAN整備を実施した。3年生以上の教室をカバーできるアクセスポイントを増設し、パソコン教室以外での授業にも活用できるよう学習環境を整備した。

実施校	平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校
-----	---------------------

5 校務支援システム活用事業

校務支援システムの運用により、出席簿・通知表・指導要録等を作成する上で、事務の効率化や正確性が図られ、教職員の業務多忙化の解消に効果があった。

6 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金を交付することにより、地域の人材や資源の活用など、特色ある学校教育活動が推進できた。

教育委員会の評価	児童・生徒教育活動は、学校職員との連携により円滑に運営できた。 また、校務支援システムの運用により、各種様式の統一化や事務の効率化が図られ、働き方改革に一定の効果が表れるなど、教職員からも高評価を得ている。
----------	--

学校建設関係

1 小・中学校トイレ大規模改造事業

教育環境改善のため、小・中学校のトイレの全面改修を、5年計画で進めている。

改修工事	八日市場小学校・野田小学校・栄小学校
実施設計	平和小学校・椿海小学校・豊和小学校（令和元年度改修工事実施予定）

2 旧匝瑛小学校プール解体撤去事業

老朽化したプールの解体撤去を行った。

教育委員会の評価	教育環境の質的向上を目的に、トイレの洋式化を順次実施しており、工事が完了した学校の児童・生徒、保護者からは、明るく衛生的で、利便性も良くなったとの好評を得ている。 一方、多くの学校で施設の老朽化が進む中、建替えには多額の費用負担が予想されることから、今後は施設整備の長寿命化に取組み、財政負担の軽減と平準化を図る必要がある。
----------	---

幼稚園関係

1 幼稚園管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 幼稚園警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 私立幼稚園就園奨励費補助事業

保育料等の経済的負担を軽減することで、幼稚園教育の普及充実が図られた。

幼稚園	対象者数
飯沼幼稚園	1 人

3 特色ある教育の推進

- (1) 未就学児・保育園（所）・小学校との交流
- (2) スクールカウンセラーによる教育支援
- (3) A L Tによる外国文化の触れ合い

教育委員会の評価	<p>隣接する小学校との連携を密にし交流活動を推進することで、幼児教育の充実を図るとともに、特色ある教育を推進し、魅力ある幼稚園づくりに努めている。</p> <p>今後も、幼稚園の適正な運営に努めるとともに、安全・安心な教育環境の整備を計画的に進めていく。</p>
----------	--

有識者の評価	<p>サタデースクール事業について、会場を公共施設に変更したことにより、学校現場の負担が減った他、指導員にとっても1～3階の教室を利用して子どもたちを指導していたのが、主たるフロアで管理でき、子どもの掌握や指導がしやすくなり、また教育環境も良くなったことから、子どもたちにとっても非常に良い取組である。一方、他団体の利用もあることから、常に配慮が必要である。</p> <p>不登校児童・生徒への対応について、専任の相談員を配置するなど、積極的に教育委員会が関わり、学校と密に連携し、指導主事による個に合わせたきめ細かな指導や支援を行っており、評価できる。</p> <p>スクールカウンセラーの配置や特別な支援が必要な児童・生徒への補助教員の配置など、他市にない非常に充実した取組を行っており、評価できる。</p> <p>学校施設管理について、早急な対応に努め、安全確保や適正な管理が行われており、評価できる。</p>
--------	--

給食関係

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達に寄与するため、真心をこめた安全・安心な学校給食の提供に努めた。

1 学校給食の実施状況

使用する食材は、児童・生徒が多く味の体験できるように多彩なものを選んだ上で、食べやすく、噛むことも意識できるように、味つけや調理方法など工夫を凝らした給食を提供した。

市内で生産、加工されている野菜・卵・肉等を食材として優先的に使用し、地産地消・食育の充実に努めた。

学校給食実施人員（平成31年3月現在） 単位：人

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
85	1,836	922	138	2,981

学校給食実施日数 単位：日

	米飯	パン食	めん食	合計
予定日数	133	38	21	192
実施日数	132	38	21	191
増減	△1 ※	0	0	△1 ※

※暴風雨による臨時休校のため

2 学校訪問の状況

学校給食センター職員による学校訪問を実施し、園児・児童・生徒の給食時の様子や声を聞きながら、献立内容の充実に努めた。

(1) 栄養士が喫食状況の把握並びに栄養指導を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
2	26	0	28

(2) 所長、栄養士、調理員が配膳状況の確認や、児童と一緒に給食を食べ、献立や給食について子どもたちの希望や感想などを集約した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
2	11	2	15

(3) 栄養士が、学校の要請により食育授業を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	4	0	4

3 施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務及び警備委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 衛生保守管理業務を実施し、食中毒予防対策に努めた。

4 学校給食センター調理業務委託

学校給食センターでは、児童・生徒の心身の健全な発達を図るため、栄養バランスのとれた給食の提供に努めている。

今後も、安全・安心な給食を提供するため、総合的に判断した結果、平成31年4月より調理業務を業者委託することとした。

業者の選定については、学校給食センター調理業務委託業者選定委員会を設置し公募を行い、企画提案応募業者の中から2事業者を選定した。プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、公正かつ適正なる審査の結果、優先交渉権者と業務委託契約の締結を行った。

教育委員会の 評価	<p>地産地消を基本として多彩な食材を選び食育の充実を図り、所長、栄養士、調理員が児童と給食を会食することにより希望や感想の把握に努め、献立作成や食育に活かした。また、栄養士の指導により、残菜を減らす効果が得られるとともに、健全な食習慣の育成に努めた。</p>
----------------------	--

有識者の評価	<p>栄養士が学校を訪問し、食についての指導を行うことにより、偏食を是正したり、残菜を減らすことにもつながるという点は、非常に評価できる。 今後も継続して、安全・安心で美味しい給食の提供を期待する。</p>
---------------	---

社会教育関係

1 社会教育団体育成事業

(1) 文化会補助金

匠瑛市文化団体協議会への助成を通じ、文化・芸術活動の振興及び市民サークルの育成に努めた。

文化祭では、八日市場・野栄の両会場で延べ2,100人の来場者があり、賑わいをみせた。

(2) 子ども会育成事業補助金 23団体 会員数1,487人

子ども会活動の充実を図るため、安全対策講習会、レクリエーション事業等に対し助成し、子どもたちの健全育成に努めた。

(3) 八匠少年少女発明クラブ運営補助金 修了生21人

児童の創造性を育み、豊かな人間形成を図るため助成した。

当クラブでは、発明協会主催の「チャレンジ創造コンテスト」の全国大会へ2年連続出場という輝かしい実績をおさめるなど、充実した活動を行っている。

(4) 匠瑛市PTA連絡協議会補助金

地域総合連携による青少年の健全育成と、安全で健やかな心身を育てる環境の整備を目的として、補助金を交付した。

バレーボール大会等の実施により、会員相互の交流を深め、親睦が図られた。

(5) ガールスカウト千葉県第98団運営補助金

ボランティア活動等の地域社会に根ざした活動を通して、少女たちの社会性を育てることを目的として補助金を交付した。

活動を通じて責任ある思いやりを持った行動を起こせる女性への成長が図られた。

(6) ボイスカウト匠瑛第1団運営補助金

自発的活動を通して、青少年が健康で社会に奉仕し得る能力と人生に役立つ技能を体得し実践できることを目的として補助金を交付した。

各年齢に応じた部門ごとに、年間を通して自然体験・生活体験・社会体験・奉仕活動を展開し、自発活動を促すことによって、子どもたちの心身の健やかな成長が図られた。

2 ふるさと自然散策道管理事業

ふるさと自然散策道の施設・駐車場等の維持管理を行うことにより、文化財視察訪問者の受入れ及び地域自然の保護を図ることができた。

3 フロンティア学寮事業

青少年相談員連絡協議会主催により、野田・栄・共興・平和・豊和・椿海地区の小学5・6年生を対象に生涯学習センターを寮として、家庭を離れ共同生活を行う通学合宿を行った。

事業終了後の参加児童が書いたアンケートには、児童の精神面の成長が感じられるコメントが多く見られた。

参加人数： 野田・栄地区 33人 共興・平和地区 35人
豊和・椿海地区 12人

※ 八日市場小・豊栄小・須賀小・吉田小については、小学校5・6年生を対象とした「さふさ委員会」主催による通学合宿が、匠瑛高等学校の「至誠館」を会場に、毎年実施されている。

4 成人式の開催

成人式実行委員会が中心となり、1月13日に祝賀式典を開催した。

二十歳の良い思い出になったという声が多数聞かれた。

対象者 (人)	出席者 (人)	出席率 (%)
375	300	80.0

5 文化財保護活用事業

- (1) 匝瑳市内出土遺物保存処理委託業務
市内遺跡より出土した金属（直刀）を展示するために保存処理を行った。
これにより貴重な埋蔵文化財の保存措置がとられた。
- (2) 飯高檀林コンサート補助金
実行委員会との共催により、10月7日に第23回飯高檀林コンサートを開催した。
質の高い演奏会を千葉県指定史跡飯高檀林跡で開催することにより、芸術文化の振興及び文化財保護の啓発を図った。（来場者数 約1,100人）
また、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムである「beyond2020」の認証を受け、バリアフリー化や多言語化の取組を行った他、日本最古の大学と言われている「飯高檀林」のPRに努めた。
- (3) 重要文化財飯高寺管理事業補助金 事業主体 宗教法人 飯高寺
国指定重要文化財4棟を含む千葉県指定史跡飯高檀林跡を保全するため、火災報知・消火・避雷設備の保守点検に対する補助を行った。
- (4) 文化財保存団体補助金
指定文化財の保存・継承・普及活動を担う保存団体に対して、各団体の経済的負担を軽減し、文化財保存・伝承活動を支援した。貴重な文化遺産の保護につながった。

県指定八日市場盆踊保存会
市指定松山神社神楽保存会
県指定仁組獅子舞保存会
市指定東郷神楽保存会
市指定八雲神社祭礼囃子保存会
市指定九十九里浜地曳大漁歌保存会
市指定野手囃子保存会
市指定六社大神神楽保存会
史跡飯高檀林跡を守る会
国指定木積箕づくり保存事業
市指定亀崎如意輪まいり
史跡「脱走塚（水戸藩士の墓）」交流会実行委員会

- (5) 文化財保存修理補助金
文化財の保存・修理に対する補助を行った。貴重な県・市指定文化財の保護につながった。
市指定文化財薬師寺両界曼荼羅

6 青少年体験活動推進事業

- (1) 子ども映画会、人形劇
- | | 参加者数 | 計 |
|------------|------|------|
| 子ども映画会（8月） | 51人 | 161人 |
| 人形劇（11月） | 110人 | |
- 映画会では子どもたちに人気の映画や、小さな子どもにもわかりやすいストーリーのものを選び上映した。
入場料は無料であったため、多くの子どもたちが映画に触れる良い機会となった。
人形劇では、臨場感あふれる演目を見つめる姿が見られた。
映画会や人形劇は子どもたちが芸術に触れ、楽しみながら感性を磨く良い機会となった。
- (2) 自然観察会
- | | 参加者数 | 計 |
|--------------|------|-----|
| 第1回自然観察会（4月） | 29人 | 78人 |
| 第2回自然観察会（6月） | 49人 | |
- 親子での参加が増え、リピーターもおり、おおむね募集定員を満了することができた。

7 青少年健康推進事業

- (1) 少年の日地域のつどい少年少女ミニバスケットボール大会 20チーム参加
次代を担う青少年が、スポーツ活動を通じて健全な身体と精神を養うとともに、青少年相互の友情を深め、自覚と誇りを高めることを目的に市と青少年相談員連絡協議会共催で実施した。子どもたちがスポーツの良さを理解できた。
- (2) わんぱくドッジボール大会 18チーム参加
- (3) 市民オリエンテーリング大会 78人参加

8 家庭教育力活性化支援事業

- (1) 家庭教育学級の開設 16学級
幼稚園、小学校低学年及び中学校の保護者を対象に開設した。
- (2) 子育て講座の開催
多くの保護者が集まる参観日、学校開放日を活用し、各学級の計画に則り開催した。また、就学時健康診断でも子育てについてアドバイス等を行った。

講座名	実施回数
乳児期子育て講座	10回
児童期子育て講座	42回
思春期子育て講座	8回
計	60回

参加者数 3,015人

9 埋蔵文化財調査事業

経営体育成基盤整備事業（多古田低地遺跡・豊和地区）に伴う埋蔵文化財調査として、発掘調査成果の整理作業を行った。

10 生涯学習講座開催事業

- (1) 講座開設事業
各種講座を次のとおり開催した。

講座名	回数	延受講者数	講座名	回数	延受講者数
やさしい琴	6	78	ヒーリング・ピアダンス	8	162
楽しい絵手紙	8	73	健康太極拳	8	224
そば打ち	8	38	アロマストレッチと健康体操	8	133
お菓子づくり	6	75	おもしろ世界遺産	7	100
親子休日チャレンジ	11	219			

講座の参加率は78.3%であった。新しい講座を取り入れ、参加者の増加に努めた。

- (2) 野栄寿大学
会員数 98人 回数 9回 延べ参加者数 533人
寿大学通信を発行することで講座内容の周知を図り、参加率の向上に努めた。
外部講師についての情報収集を行い、新たな講師の発掘に努めた。

教育委員会の 評価	<p>生涯学習講座では、市民のニーズを取り入れ、新しい講座を開設することにより、新規受講生を増やすことができた。</p> <p>また、親子を対象とした事業では、自然体験活動、創作活動、バスレクリエーションなどを企画立案したことで、より多くの参加を得ることができた。</p> <p>成人式では、成人者による実行委員会の自主的な運営により、魅力ある成人式となった。</p> <p>青少年健康推進事業では、今後、ミニバスケットボール大会だけでなく、誰でも参加できるような種目を取り入れていきたい。</p>
----------------------	---

社会教育施設関係

1 生涯学習センター管理業務

(1) 生涯学習講座・行事の開催等、市民が生涯学習を楽しむ場として貸館を行った。

開館日数	306 (±0)
------	----------

※ () 内は前年度比

区分	利用人数	利用件数
講座室A・B・C	2,105 (+478)	206 (+28)
会議室	3,455 (+757)	208 (+22)
調理実習室	1,754 (△385)	111 (△ 3)
講座室1・2	3,345 (△262)	234 (△31)
1Fロビー	131 (+56)	10 (+ 4)
多目的ホール	6,731 (+2,735)	269 (+99)
研修室	115 (+51)	19 (+15)
資料室	2,323 (+914)	290 (+55)
全館	609 (+20)	16 (± 0)
合計	20,568 (+4,364)	1,363 (+189)

(2) 生涯学習センター2階トイレ改修

2階トイレの洋式化を行ったことで、施設の利便性を図った。

(3) 生涯学習センター加圧給水ポンプユニット交換

老朽化したポンプユニットの交換を行い、施設の適正な維持管理に努めた。

2 福祉センター管理業務

(1) 利用状況

区分	利用件数	利用人数
娯楽室	31	234
研修室	0	0
ボランティア室		
和室	50	477
1階ロビー他	0	0
診察室		
会議室		
合計	81	711

(2) 野栄福祉センター屋上防水修繕

野栄福祉センターの防水工事を実施し、安全確保に努めた。

教育委員会の 評価

生涯学習センターでは、わずかながら利用者が増えている。
今後、より利用しやすい施設とするため、館内の環境整備を行い、安全対策に努める。

保健体育関係

1 スポーツ健康推進事業

各種スポーツ教室・大会を開催し、スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツ関係団体と連携して、市民の健康・体力づくりに努めた。

(1) 各種教室関係

教室名	回数	延参加者数	教室名	回数	延参加者数
卓球教室	20	285	ラグビースクール	48	398
ジュニアバレーボール教室	48	995	ジュニアサッカー教室	19	258
健康太極拳教室	20	425	エアロビクス教室	20	1,371
昼の卓球教室	20	191	ヨガ教室	20	446
バレーボール教室	25	207	中学生バスケットボール教室	1	64
アイススケート教室	1	49	トレーニングマシン講習会	1	22

(2) 大会・行事関係

開催日	大会・行事名	会場	チーム・参加者数
4/1(日), 8(日)	春季少年野球大会	みどり平公園野球場	4チーム
4/15(日)	オーバーフォーティ婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	24チーム
5/26(土) 11/3(土)	ふれあい健康ウォーク(春、秋)	大網白里市 銚子市	57人 (春: 33人、秋: 24人)
6/17(日)	県民の日記念婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	12チーム
6/23(土)	県民の日記念近隣中学校招待ソフトボール大会	八日市場第二中学校	6チーム
7/8(日)	ユニカール大会	のさかアリーナ	12チーム
7/29(日)	チャレンジフィッシング	飯岡漁港	中止
8/26(日)	少年少女剣道大会	のさかアリーナ	93チーム
11/25(日)	少年少女サッカー交流大会	野手浜総合グラウンド	30チーム
1/14(月祝) 1/26(土)	市長杯匝陵ミニバスケットボール大会	八日市場ドーム 他	25チーム
2/18(土)	教育長杯タグラグビー大会	八日市場ドーム	中止
2/24(日)	ニュースポーツ大会	八日市場ドーム	ギネス: 79名 カローリング: 13チーム
3/16(土), 17(日) 3/21(木祝)	市長杯匝陵バレーボール大会	八日市場ドーム 他	69チーム

2 体育関係団体運営補助事業

(1) 匝瑳市体育協会運営費補助金

体育協会が行う各種スポーツ大会等の活動を支援するため補助金を交付した。

事業内容	チーム・参加者数
市民体育大会の開催	22競技 2,501人
千葉県民体育大会への選手派遣	13競技 181人
東総毎日駅伝大会の開催	97チーム
匝瑳市健康マラソン大会の開催	405人
東部五市体育大会の開催及び選手派遣	20競技 321人

(2) 匝瑳市総合型地域スポーツクラブ補助金

のさかスポーツクラブが開催する各種スポーツ教室・大会等の活動を支援するため補助金を交付した。なお、各種教室等には、延べ2,618人の会員が参加した。

会員数	268人 (中学生以下40人・高校生以上65歳未満84人・65歳以上144人)
教室	ソフトバレーボール・卓球・バドミントン・ピアダンス・ウォーキング・ グラウンドゴルフ・ヨガ・ユニカール
大会	グラウンドゴルフ・卓球・ユニカール・ソフトバレーボール・バドミントン
健康ハイキング	年間4回(5月、10月、11月、3月)

教育委員会の 評価	各種スポーツ教室においては、子どもから中高年まで幅広い年齢層の方が自分の好みに応じたスポーツを楽しみ、健全で明るく豊かな生活を送ることに貢献した。 また、各種大会には市内外から多数の選手が参加し、白熱した試合が展開され、大会を盛り上げるとともに交流を深めることができた。
--------------	--

保健体育施設関係

1 市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務

(1) 市営グラウンドは八日市場第一中学校の部活動(野球部・テニス部)及びグラウンドゴルフ(野球場/外野)での利用が多い。

※()内は前年度比

	利用日数	利用件数	利用人数
市営野球場(1面)	264 (△27)	368 (△17)	6,800 (+676)
テニスコート(5面)	246 (△32)	290 (△61)	8,592 (△842)

(2) 野手浜総合グラウンドは土・日曜日を中心に、サッカーやラグビーでの利用が多い。

※()内は前年度比

利用日数	利用件数	利用人数
104 (+4)	154 (+13)	8,618 (△2,629)

2 都市公園球場貸出業務

どちらの球場も土・日曜日を中心に利用が多く、外野の芝生部分では、グラウンドゴルフにも利用されている。

※()内は前年度比

	利用日数	利用件数	利用人数
山桑公園球場	268 (+129)	330 (+165)	16,818 (+7,175)
(うち夜間)	—	134 (+85)	5,891 (+2,988)
みどり平球場	282 (+150)	282 (+149)	8,057 (+3,263)

3 八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務

屋内スポーツ活動の拠点として、各種スポーツの普及・拡大と市民の体力向上を図りながら、八日市場ドームの効果的活用を努め、年間65,990人(前年度比+23,378人)の利用があった。

開館日数	290 (+10)
------	-----------

区分	メインアリーナ	サブアリーナ	選手控室	会議室	楽屋	ジョギング	合計
件数	552	994	268	96	2	5,116	7,028
人数	48,826	9,491	2,203	348	6	5,116	65,990

4 ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務

(1) スポーツや文化の各種行事等で、年間67,523人(前年度比+500人)の利用があった。

開館日数	306 (±0)
------	----------

区分	アリーナ	文化ホール	トレーニングルーム	さざんか広場	ジョギング	合計
件数	620	369	1,582	407	1,052	4,030
人数	40,978	8,999	1,582	14,912	1,052	67,523

(2) さざんか広場照明器具交換工事

老朽化により利用不可能な状況であった野球場側について、照明器具交換工事(LED化)を行った。

5 パークゴルフ場整備事業

東日本大震災の被災等により、現在利用が制限されている「吉崎浜野外活動施設」を転用し、パークゴルフ場の整備を行うため、平成30年度から令和元年度までの継続事業として、パークゴルフ場整備工事(うちコース造成工事)及び、パークゴルフ場施設改修工事(うち管理棟改修工事等)を実施した。

教育委員会の評価	各体育施設は、市民が気軽にスポーツを楽しむ場として定着しており、各種スポーツの普及・拡大及び市民の体力向上と健康増進を図る場となっている。また、パークゴルフ場は、子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめる生涯スポーツ施設として、地域コミュニティ活動の活性化と市民の健康増進に寄与することが期待できる。
----------	---

有識者の評価	フロンティア学寮事業について、子どもたちが親から離れ、共同生活を通して様々な体験をしながら成長することができる、非常に良い取組である。 各種大会行事の開催について、学校現場や青少年相談員の負担が過度にならないよう改善点について協議するなど、常に連携が必要である。
--------	--

図 書 館 関 係

1 入館者数及び利用状況

※ () 内は前年度比

(1) 時間別入館者数

単位：人

月	八日市場図書館			のさか図書館		
	9時～ 17時	17時～	合計	9時～ 17時	17時～	合計
4	6,069	1,511	7,580	1,057	75	1,132
5	7,016	1,558	8,574	1,102	144	1,246
6	7,497	2,032	9,529	1,091	149	1,240
7	8,799	1,941	10,740	1,462	153	1,615
8	9,392	2,176	11,568	1,825	180	2,005
9	7,483	1,728	9,211	1,009	102	1,111
10	7,480	1,888	9,368	989	108	1,097
11	7,439	1,604	9,043	1,112	103	1,215
12	6,674	1,286	7,960	960	73	1,033
1	5,855	1,257	7,112	831	84	915
2	5,876	1,200	7,076	852	80	932
3	7,320	1,550	8,870	1,059	99	1,158
合計	86,900 (+5,530)	19,731 (+1,941)	106,631 (+7,471)	13,349 (+62)	1,350 (+127)	14,699 (+189)

(2) 図書館利用状況

月	開館日数	貸出人数	左の内訳		貸出点数	左の内訳		学習室等 利用人数	左の内訳	
			八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館
4	24	4,243	3,702	541	21,019	18,874	2,145	375	351	24
5	25	4,372	3,862	510	22,248	19,672	2,576	579	573	6
6	25	4,633	4,113	520	23,522	21,189	2,333	663	649	14
7	24	4,797	4,223	574	24,476	21,832	2,644	801	768	33
8	26	5,434	4,732	702	26,894	23,880	3,014	969	891	78
9	23	4,667	4,203	464	23,385	20,786	2,599	592	575	17
10	24	4,504	3,986	518	22,668	20,363	2,305	616	597	19
11	25	4,477	3,971	506	22,332	20,079	2,253	602	567	35
12	22	3,939	3,522	417	20,976	19,194	1,782	547	526	21
1	20	3,867	3,452	415	20,175	18,259	1,916	461	427	34
2	19	3,786	3,382	404	19,970	18,051	1,919	381	364	17
3	26	4,598	4,138	460	22,593	20,477	2,116	516	466	50
合計	283 (△3)	53,317 (+2,421)	47,286 (+2,632)	6,031 (△211)	270,258 (+1,049)	242,656 (+3,237)	27,602 (△2,188)	7,102 (+1,394)	6,754 (+1,183)	348 (+211)

(3) 貸出登録者数

25,715人 (前年度比+308人)

2 読書普及促進事業

図書館資料の充実と整備を行い、利用者へのサービス向上に努めた。

想像力を高め豊かな人間性を養うために、おはなし会や人形劇を楽しむ会等をボランティアの協力により開催し、読書の普及に努めるとともに、利用者へのサービス拡大のため、他の図書館との連携により相互貸出・借入を実施した。

このほか、学校等との連携活動として、児童・生徒への調べ学習等の支援を行い、読書会・読書グループのテーマ本の選定等、読書会活動の支援を実施した。

(1) 資料の整備等

購入図書等	一般図書	7,177冊
	児童書	1,854冊
	雑誌	193誌
	新聞	19紙
寄贈図書等	一般図書	160冊
	児童書	36冊
	雑誌	6誌

- (2) 複写サービス 2,223枚
 (3) 予約・リクエストサービス 6,589冊

(4) 主催事業等

区分	内 容		開催月	延参加者数	
子ども向け	おはなし会	八日市場（毎週土曜日47回）	4月～3月	424	
		のさか（毎月第4土曜日12回）		164	
	おはなしを楽しむ会（2回）		4月・12月	60	
	高校生インターンシップ（2回）		6月・8月	4	
	中学生社会体験学習（4回）		6月～11月	8	
	小学生仕事体験（2回）		7月	6	
	読書感想文の書き方講座	八日市場	低学年・高学年	7月・8月	43
		のさか			34
	図書館たんけん（2回）		8月	20	
	大学生インターンシップ（1回）		8月	1	
	赤ちゃんとおはなし会（1回）		10月	16	
	人形劇を楽しむ会（1回）		1月	86	
	社会科見学・校外学習（7回）		4月～7月	361	
大人向け	読書会・読書グループへの支援（15回）		4月～3月	78	
	野菜作りDVD上映会（1回）		7月	17	
	歴史ウォーク（1回）		10月	27	
	書庫見学会（1回）		11月	7	
講師派遣	講話（2回）・出張読みきかせ（1回）		6月～12月	275	
県立東部図書館・県内外公共図書館相互協力（毎週水曜日） 延べ貸出 1,748冊 借入 420冊 合計 2,168冊					

平成31年3月31日現在 蔵書数

蔵書総数	294,457冊 (前年度比+7,681冊)
八日市場図書館	260,485冊 (前年度比+6,622冊)
のさか図書館	33,972冊 (前年度比+1,059冊)

教育委員会の評価	新規事業の企画立案、利用者からの要望の積極的な受入れ等により図書館利用の促進を図った。また、学校と連携し配本サービスを行うことで、資料の利用拡大に繋げることができた。
----------	---

有識者の評価	<p>学校に講師を派遣し、講話の中で読書の楽しさを子どもたちに伝えるなど、新規事業に取り組んでおり、評価できる。</p> <p>新たに開始した配本サービス事業は、学校現場から好評を得ており、今後の利用拡大に期待する。</p>
--------	--

公民館関係

1 公民館利用状況

主催事業の充実を図るとともに、利便性に配慮し、サービスの向上に努めた。

月	開館日数	利用人数	利用件数			
			主催事業	社会教育団体	その他	計
4	25	2,966	0	132	83	215
5	27	3,667	2	143	73	218
6	26	4,113	31	136	85	252
7	26	4,610	36	136	74	246
8	27	2,422	27	97	49	173
9	26	3,595	32	99	73	204
10	26	4,138	34	118	64	216
11	26	5,277	32	159	74	265
12	23	3,754	34	118	77	229
1	23	3,285	34	121	57	212
2	24	7,088	26	126	76	228
3	27	3,373	0	148	71	219
合計	306 (±0)	48,288 (△2,823)	288 (+22)	1,533 (+19)	856 (△124)	2,677 (△83)

2 市民ギャラリーの活用促進

幅広いジャンルの作品を発表する場として「市民ギャラリー」の利用促進に努め、多くの団体の利用があった。

団体区分	利用団体数	主 な 内 容	利用日数	来館者数
主催事業	1	「公民館まつり」における各種作品展示	2	400
社会教育団体	15	書道・美術・写真等作品展示	68	5,162
教育団体	2	中学生・高校生の書道・美術等展示	7	331
一般団体	2	書道・美術・写真等作品展示	11	720
官公署	6	写真・華道・各種作品等展示	44	1,392
合計	26		132	8,005

3 高齢者教室（寿大学）開催事業

高齢者の交流と教養を高める場として、寿大学開講式の際に講演を行った。また、初心者から気軽に楽しめる生きがい講座を11講座実施し、1月には芸能部門の発表会を開催した。

講 座 名	コース名	回数	開催期間	延受講者数
教養講座	開講式	1	5月	50
生きがい講座	民謡	8	6月～1月	80
〃	舞踊	8	6月～1月	101
〃	健康社交ダンス	8	6月～1月	39
〃	詩吟	8	6月～1月	65
〃	カラオケ	8	6月～1月	219
〃	手芸	7	6月～1月	115
〃	書道	8	6月～1月	57
〃	健康リンパセラピー	8	6月～1月	113
〃	川柳	8	6月～1月	43
〃	俳句	3	6月～8月	20
〃	短歌	8	6月～1月	44
教養講座	新春発表会	1	1月	80
合 計		84		1,026

4 公民館講座開催事業

アンケート等の要望をもとに33教室を開催し、多くの市民が楽しく参加できるよう講座の充実に努めた。また、ホームページや広報誌の他、館内ロビー等を活用した情報発信により、受講者数の増加を図った。

教室名	回数	開催期間	延受講者数
太巻き寿司教室（初級）	4	6月～9月	56
太巻き寿司教室（中級）	4	10月～1月	35
楽しむ民謡教室	8	6月～1月	156
匠瑤の文化財を知る教室	2	10月～11月	30
ゆかたの着付け教室	3	7月	36
茶道入門教室	8	6月～1月	44
書道教室	8	6月～1月	110
将棋教室	8	6月～1月	40
楽しいコーラス教室	8	6月～1月	125
楽しい器楽演奏教室	8	6月～1月	94
琴（初級）教室	8	6月～10月	65
やさしい絵画教室	8	6月～1月	95
バラ入門教室	4	6月～1月	36
盆栽入門教室	5	5月～1月	38
フラワーアレンジメントの基本教室	8	7月～2月	131
初歩からの陶芸教室	8	6月～1月	101
初歩からの七宝焼教室	8	6月～1月	82
パッチワークキルト教室	8	6月～1月	85
楽しい絵手紙教室	8	6月～1月	52
アメリカンフラワー教室	8	6月～1月	96
家庭料理教室	6	6月～1月	101
オトコの料理道場教室	4	9月～1月	35
クリスマス&バレンタインスイーツ教室	2	12月～2月	14
ピアダンス教室	8	10月～1月	86
登山教室	7	6月～11月	88
癒しのヨガ教室	8	6月～9月	138
ヨガ健康ストレッチ教室	8	6月～1月	87
オトコのヨガ教室	5	9月～1月	34
歌謡教室	8	6月～1月	168
しめ縄づくり教室	1	12月	26
アロマセラピー教室	5	9月～1月	73
日本の歴史を学ぶ教室	1	7月	26
公民館移動教室	1	10月	19
合計	198		2,402

5 公民館まつり開催事業

開催日 2月2日（土）・2月3日（日）

受講生とサークル会員が、1年間の学習及び活動の成果を多くの市民に発表することができた。

6 空調設備改修工事

八日市場図書館・公民館空調設備改修工事（Ⅱ期）を実施し、館内の環境整備を図った。

教育委員会の 評価	今後も市民ニーズに即した学習内容を検討し、主催事業の充実を図るとともに、ホームページや広報等により効果的な情報提供を行い、引き続き利用の促進に努める。
--------------	---

有識者の評価	毎年、市民のニーズに合わせた新規講座を開設し、利用対象者の拡大に積極的に努めており、評価できる。 今後も、工夫を凝らし、講座参加者がさらに増えることを期待する。
--------	---